



Charles C. Keller

チャールズ C. ケラー
1987-88年度国際ロータリー会長
米国・ペンシルベニア州カリフォルニアRC会員

ロータリアンの皆さん：

私達は、ロータリアンとしても世界市民としても、特別な時代、激動の時代に生きています。世界全体が私達の地域社会であります。ですから、私達は、すべての人々に奉仕し、平和を求め、さらに、地球というわが家のあらゆる地域、あらゆる年齢層の人々に安寧をもたらすよう、格別の努力と行動に邁進すべきときに直面しているわけです。

また、私達は期待のもてる時代に生きています——というのは、私達が**ロータリアン——奉仕に結束し、平和に献身する人**だからです。あなたも私もロータリアンになったとき、私達は同僚ロータリアンと契約を結んだのです。私達ロータリアンは、共に、奉仕と平和に献身すると誓約しました。その根源をたどると、

ひとりひとりの心の資質とロータリー・クラブという友情に結ばれた特異な共同社会に引き着きます。

本ロータリー年度、1987-88年度は、ポリオ・プラスという非常に大きな課題に挑戦する特別な年であります。私達全員にとって、これに応えるには強力な財政的努力が必要となります。さらに、恐るべき災厄、ポリオから世界の児童を守るためにロータリアンの個人参加が要請されます。ロータリアン個人個人が進んで参加する——これぞロータリーの最高のときなのです。

本年度の私達の格別の努力を裏切るものとするために、時代の至上命令は世界平和であります。平和探求への私達の特別の献身は、疑念を友好に換え、苦難を奉仕で和らげるような人間対人間の努力であります。愛とは単に憎しみをもたないということだけでないように、平和とは戦争がないということだけではないことを私達は知りました。

ロータリアン個人としても、クラブにおいても、私達は盛り沢山のプログラムや活動に多忙であります。ですから、私は、本年度、新プログラムを発表しませんでした。これは、ロータリーの静止を意味するものではありません。奉仕の四大部門のあらゆる活動またはプログラムを強化するよう、私達の努力をこの分野に向けることとなります。会員増強、ロータリー情報のより一層の徹底、よりよい広報、職業奉仕への配慮、世界社会奉仕のより一層の拡大…なすべきことは沢山あります。私達は友愛と奉仕によって平和を追求するに当たり、多様性の世界にあってロータリーの実践方法が一様でないことを認識しています。従って、私達は、ロータリアンを一つにつなぐ結束——「超我の奉仕」という理想への献身——を守り育てなければなりません。

されば、本年こそ格段の努力を払って、私達が**奉仕に結束し、平和に献身するロータリアン**であることを世界に示そうではありませんか。

敬 具

ロータリアン

奉仕に結束—平和に献身

ROTARIANS—
UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE



1987—88年度国際ロータリーのテーマ



ロータリアン—奉仕に結束—平和に献身

次のことを通じて、奉仕と平和の理想に改めて献身しましょう。

- **クラブ奉仕。**ロータリー自体は何もできませんが、ロータリアンはどのようなことでも成し遂げることができます。1人のロータリアンで何ができるでしょうか？ あなたのクラブを強化できます！
 - クラブの任務を承諾し、進んで参加すること。
 - 単なる傍観者でなく、クラブ・プロジェクトに自ら加わること。
 - 所属クラブの会合のほかにロータリーの諸会合に出席すること。
 - ビジターを歓迎し、新会員のスポンサーとなること。
 - R.I.出版物に精通すること；ロータリー知識はロータリーの力です。
 - あなたのクラブの会員の退会防止に協力すること。
 - あなたのクラブが、そして、世界各地でロータリーが何をしているか、あなたの地域社会に語ることに。
- **職業奉仕。**職業奉仕に新しい息吹を注ぐときです。この部門に特に注意を払って下さい。職業奉仕に、新しい、そして、多分より機能的な意味を与えるよう努めて下さい。私達の実業および専門職業に高度の倫理的水準と四つのテストを新たに確立したうえ、地域社会のさまざまな職業分野に奉仕しましょう。
 - 国際職業交流グループに参加すること。
 - 青少年、失業者、定年間近な人のために職業情報・指導セミナーや会合を開催すること。
 - 職場で教育プロジェクトを実施すること。
 - 職場で薬物濫用防止プロジェクトを実施すること。
 - 職業奉仕の新プロジェクトを発足させること。
 - ローターアクトとインターアクトの斬新なプログラムによって失業や不完全就業の問題に取り組むこと。
- **社会奉仕。**あなたのクラブが、援助を必要としている地域社会の人々に対して、つまり、病める人や障害のある人、若い人や高齢の人、飢えた人や孤独な人、その他絶望した人々に対して、何をしているか、

ロータリーの話をも語るのにこれ以上のことはありません。ロータリアンが何をしているか、人々に知らせなければなりません。

- あなたの地域社会のニーズを調査し、それから行動すること。
 - 18～28歳の年齢層の青年に関心を向け、ローターアクト・クラブを提唱、支援すること。
 - 地域社会の教育プロジェクトを支援すること。
 - 地域社会で薬物濫用防止プロジェクトを実施すること。
 - インターアクト・クラブを提唱、支援すること。
 - ロータリー村落共同隊を提唱、支援すること。
 - 社会奉仕の新プロジェクトを発足させること。
 - あなたのクラブが単独では遂行できないような大きなニーズに対処するために他団体と協力すること。
- **国際奉仕。**ロータリーは、発展、前進するにつれ、世界社会奉仕プログラム、ロータリー財団プログラム、ますます発展する交換プログラム（青少年交換、ロータリー友情交換、世界親睦活動および国際職業交流グループ等）、その他多くの国際奉仕および援助プロジェクトを通じて、時には他と協力しながら、国際奉仕の分野で数々の新しい冒険に挑んできました。私達が、自分達の平和追求を最もありありと証言できるのはこの奉仕部門であります。
 - ロータリー財団のプログラムと活動に参加すること。
 - ポリオ・プラス・プロジェクトに参加すること。
 - あなたのクラブから遠く離れた地域の人々に、あなたのクラブから奉仕の手を差し伸べる手段として、世界社会奉仕と現物提出情報交換プログラムを利用すること。
 - 米国ペンシルベニア州フィラデルフィアの1988年R.I.国際大会でアイデア交換に参加すること。
 - ロータリーの交換プログラムのどれかに参加すること。すなわち、青少年交換、ロータリー友情交換、世界親睦活動、国際職業交流グループ等。
 - 国際奉仕の新プロジェクトを発足させること。